



TOPIC! 就職者の声 Aさん【30代/女性/精神障がい/事務補助職】

今回は事務補助職として約1年働いているAさんに、話を伺いました。

—どんなお仕事をしていますか？

事務補助として入社し、現在は主に経理の仕事をしています。請求書作成や、予算のデータ入力とチェック、発送準備やお茶出しなども行っています。

—チャレンジド・アソウで学んだことで、就職してから役立ったことは？

色々ありますが、一番は“仕事への考え方”です。私は今まで就労経験がまったく無いことがコンプレックスで、『こんな自分には無理だ』と何に対しても自信がありませんでした。

「これやってみますか？」と聞かれても、『いや、出来ません。難しいです。』とっていました。

でも、チャレンジド・アソウに通ってから、“まずやってみて出来るかどうか判断する”、“出来なくても、どうやったら出来るか対処法を考える”という考え方を学びました。

ひとつひとつ経験を積み重ねることで少しずつ自信へとつながっていきました。

支援員の方から、最初の一步を踏み出すきっかけをいつももらっていたと思います。

—ストレス解消法は？

休日に自分の好きなお菓子作りをしたり、友人と出かけることでフレッシュしています。

—働いていてやりがいを感じることは？

以前は『自分は誰の役にも立っていないんじゃないか』という気持ちがありました。でも、今は『私でも役に立てることがあるんだ』と、社会生活を送っているという充実感があります。

事務職は直接“ありがとう”と言われる機会は少ないですが、私が行っているひとつひとつの作業が会社の役に立っていたり、上司から「助かったよ」と言って頂けると嬉しいです。



—これから就職を目指す方へひとこと

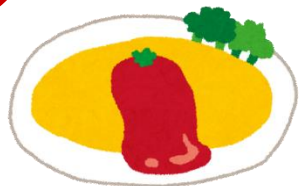
私は今まで就労経験が無く、家にいた期間も長く自信が全くありませんでした。でも、今こうして就職しています。

だから、どんな状態でも、絶対に就職できないと思わずに、“どうしたらできるか”を考えてみるとチャンスがつかめると思います。

怖いけど、少しで良いから動いてみる勇気をもつこと。まず一步踏み出してみることが大事だと思います。

特例子会社の社員によるリレーコラム BPOちょっとシェア♪

ランチでやる気UP!



(株)チャレンジド・アソウは、2015年に福岡中央公共職業安定所長より(株)アソウ・ヒューマニーセンターを親会社とする特例子会社の認定を受けました。

このコラムは、受託業務の遂行に携わるBPOチーム所属の、障がいのある社員がリレー形式で作成しています。

私にとって一日のモチベーションを高く保つためには、食事は重要なポイントです。ランチタイムには気分転換も兼ねて、おいしいものを食べに外に出かけることにしています。

よく行くのは新天町のファミリーマート裏の急な階段を上って3階にある「新天町倶楽部」というお店。ここは新天町商店街で働く方たちの社員食堂なのですが、一般にも開放されています。

天神でランチというと、ちょっと財布に厳しいお店が多いのですが、ここは財布にやさしめ、600円程度で食べられます。お勧めはデミグラスソースがかかったオムライス。冬の時期には熱々のビーフシチュー(これはちょっとお高く750円)もあります。

正午過ぎのピーク時には、戦場の様な厨房で歴戦の勇士の料理人達がバリバリと注文をさばっている様子が見られます。落ち着いて食事をするという雰囲気ではありませんが、高校や大学の学食を思い出して少し懐かしくなる点も気に入っています。

手 チャレンジド・アソウ福岡・広島・大阪3拠点の社員で障がい者雇用の現場を見るため、京都へ1泊2日の研修合宿に行ってきました。

今回の目的地は宿泊先・京都市東山区三条通にある旅館「日昇館 尚心亭」。実は『私たちのしごと』という本に紹介されている、約25年前から障がい者雇用に取り組まれている老舗旅館です。

夕食前に女将の野村様より、障がい者雇用を始めたきっかけやこれまでの取組み、業務内容、現在の課題などについてお話を伺いました。

翌朝は8時45分から社員朝礼、客室、大浴場、客室内のトイレの清掃までの一連の業務の様子を見学させていただきました。

尚心亭での業務は、スピードも精度も求められる厳しい仕事ばかり。お客様の予定が変われば、担当業務も朝礼の場で割振りの変更が伝えられます。緊張感の漂う現場ですが、そこで働く皆さんの周囲への気配り、手際の良さ、そして自信溢れる姿。女将さんと従業員の仕事に対する熱意を感じました。

3事業所の社員が集まり、障がい者雇用に対する女将さんの覚悟や信念をお聞きしたことは、就労移行支援の在り方や支援方法について改めて考えるきっかけとなりました。

2017年も、チャレンジド・アソウは障害者の皆様が自信を持って就労できるようサポートしていきたいと思えます。



特例子会社の社員によるコラム連載スタート！ 毎週月曜日掲載

『障害者の僕が働く居場所をみつけて』

<https://www.facebook.com/challeaso/>



無料見学・体験講座受付中！
★ ★
チャレンジド・アソウが
気になるあなたへ！

ご利用までの流れ

見学

体験

個別面談

受給者証
申請・発行

利用開始

お問合せ

CHALLENGED ASO

対象：精神障がい、知的障がい、身体障がいの方
内容：障がい者の一般就労を支援する訓練事業所
利用期間：2年間（上限）
利用料：障害者総合支援法の定める利用者負担額

TEL：092-752-0500

E-Mail：challenged-aso@ahc-net.co.jp

HP：http://challenged.ahc-net.co.jp/

福岡市中央区天神2-8-41 福岡朝日会館12階



チャレンジド・アソウ

検索

QRコードから
Webサイトに
アクセス！



雰囲気はどんな感じ？
詳しい内容が知りたい！
実際に体験してみたい！

チャレンジド・アソウでは随時、見学・体験を受け付けております。まずはお気軽にお問い合わせください。

※見学・体験は、ご希望日の前日までにご予約ください。

